

平成29年度 群馬県働き方改革アドバイザー認定研修会 実施状況

群馬県産業経済部労働政策課
女性・若者就職支援室

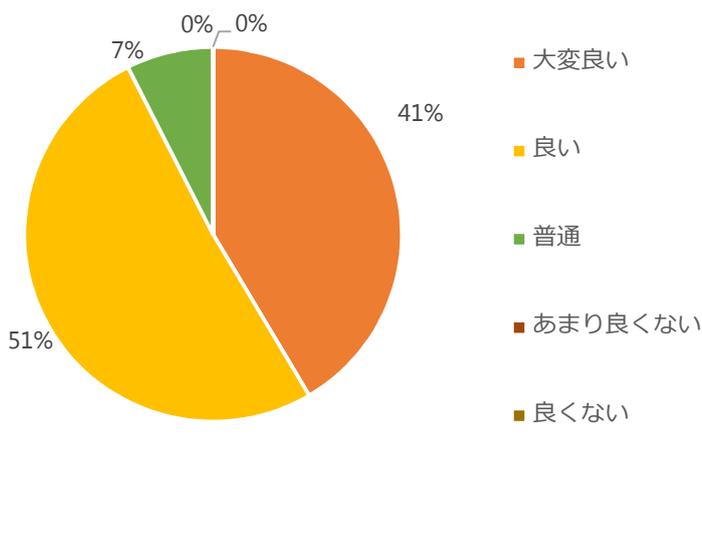
<概要>

- ・日時 平成30年3月14日（水） 13:30～16:30
- ・場所 群馬県庁29階 291会議室
- ・参加人数 101名

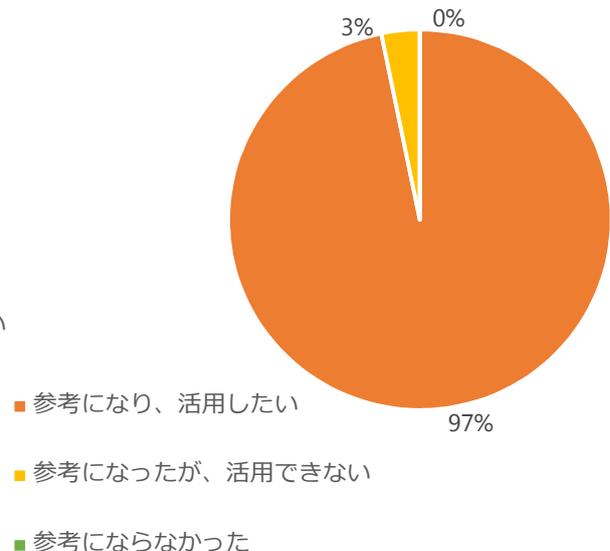
<アンケート結果>

- ・アンケート回答人数 94名
- ・回答率 93.1%

問1：本日の研修内容はいかがでしたか。



問2：本日の研修内容は、業務に活用できそうですか。

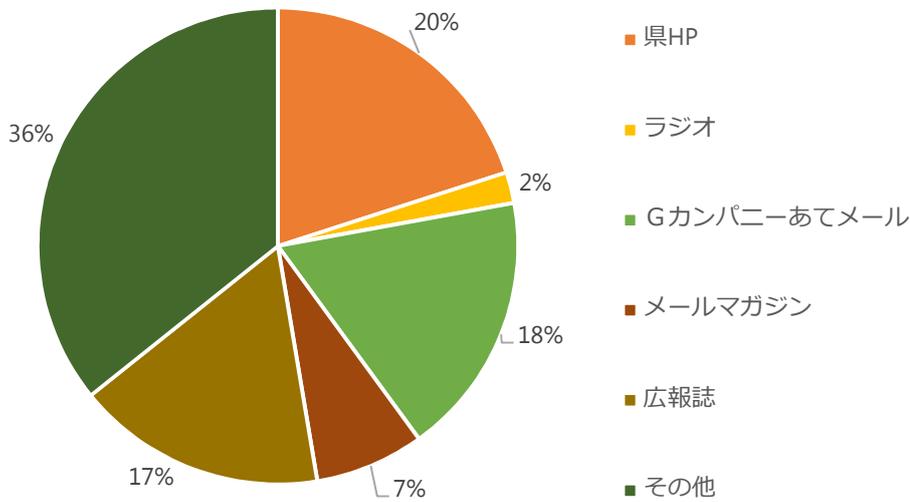


「参考になり、活用したい」理由

- ・具体的なアプローチ方法がイメージできた
- ・カエル会議有効、改革の本質の理解
- ・コンサル→答えをあたえなくてはならないと思っていたが、アドバイスでよいと聞いてらくになった。
- ・論点が明確かつ具体的であった。
- ・有益な情報をいただきました。（現在の流れや仕組みなど）

問3：本講座を申し込まれたきっかけ（情報入手元）を教えてください。

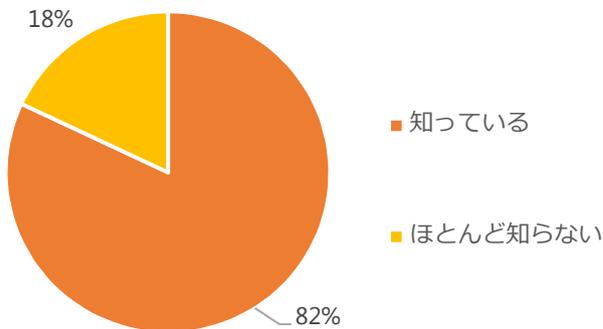
その他（詳細）



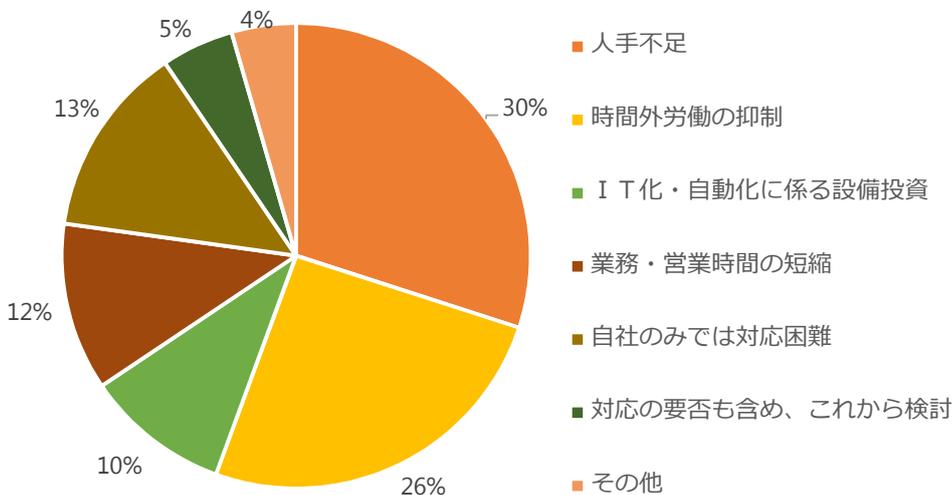
- ・群馬県社会保険労務士会より資料の送付（13件）
- ・群馬県中小企業診断士協会より（3件）
- ・県からのメール（2件）
- ・関連団体から案内が届いたため
- ・所属会の月間だより
- ・知人社労士からの連絡
- ・群馬県信用組合協会
- ・県担当者から
- ・会社指示
- ・Twitter
- ・友人
- ・新聞

問4：政府が進めている「働き方改革」について、貴社の状況をお聞かせください。

①：働き方改革の内容を知っていますか。



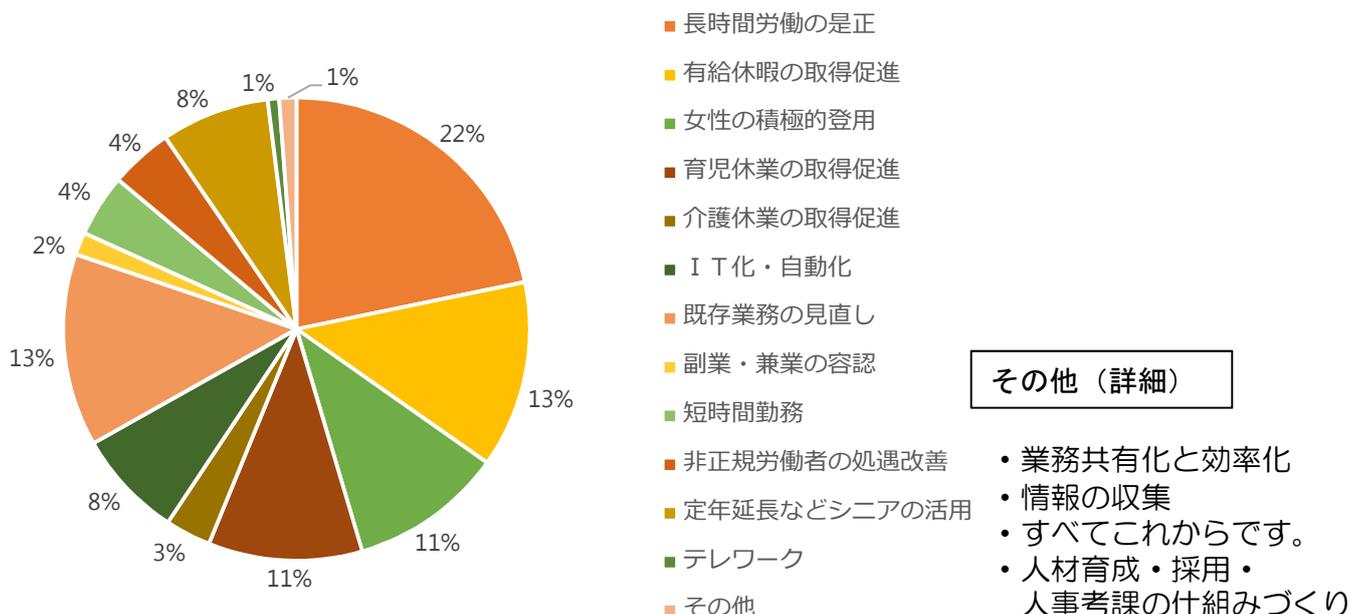
②：働き方改革を進める上での課題は何ですか。



その他（詳細）

- ・経営不振
- ・個々の思い
- ・賃金・評価の仕組みが課題。労働時間＝賃金の構造では難しい。
- ・クライアントに働き方改革をすすめる立場である。
- ・休日・時間外における災害対応（除雪・倒木・土砂崩れ等）
- ・経営層の意識改革

③：現在、どのような取組をされていますか。



問5：その他、本日の研修会に参加した御感想や県への要望等を記載してください。

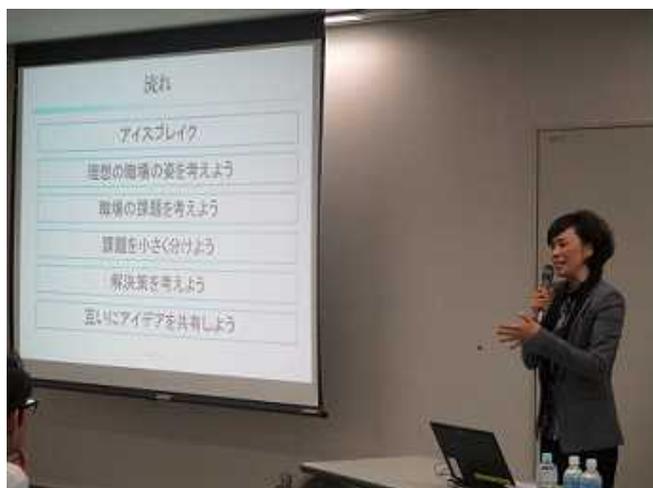
- ・建設業→時間外が多すぎる。人手不足が原因
- ・全体的に良かったです。もう1歩、外食産業・ホテルなど比較的業界として環境が厳しい所も具体的に勉強させて頂けると有難いです。
- ・とても素晴らしかった。交流会とかあればもっと良かった。
- ・とても楽しく学ばせて頂きました。工藤先生の直接の指導を受けてみたいです。
- ・詳しく説明いただき、大変勉強になりました。
- ・企業の人事担当者や経営者と社労士・中小企業診断士・コンサルタントとのマッチングをしてみても？担当者や経営者だけでは働き方改革の自社の取り組みは難しいと思うので。アドバイザーのメールアドレスも公開しては？
- ・具体的な説明がわかりやすく今後仕事に役立ちます。
- ・定期的な研修を継続して頂きたい。
- ・大変勉強になりました。
- ・ものづくり補助金の説明会と時間が重なっており、公的施策の説明会は時間をずらして欲しい。
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・とてもわかりやすかった。
- ・素晴らしい講師を招聘して下さったとの感が強い。感謝。日頃の物の見方が固定していたとの実感大。新しい視点・観点を教えられた。アドバイザーの役割とスキル、正にマネジメントそのものであろうか。
- ・事例集及び先生の著書が欲しい。
- ・講義の内容が分かり易く、改革を推進するヒントが多くあったと思います。
- ・大変お疲れ様でした。30年度は別の講師での研修を期待します。
- ・県主催の就職イベントにおいて、求人企業側の参加要件を設ける。
具体的には、Gマークやくるみんマークの取得、有給取得率、平均年収、3年以内離職率などの基準を満たす企業に対してブース出店を認める。学生側のブラック企業回避の機運が高まっており、超売り手市場の今だからこそ民間事業者(リクナビetc)ではできない取組をやってもらいたい。
- ・働き方改革アドバイザーとしてのフォローアップ研修
- ・大変参考になりました。
- ・多様な社会への対応の方法を学ぶことができました。



あいさつ（労働政策課丸山次長）



会場内の様子



講義



質疑応答



労働局矢部担当官による情報提供



社労士会富岡会長による情報提供